

三種町公共施設等太陽光発電設備等導入調査業務評価基準

1. 評価項目及び配点等

評価項目		【評価基準】	加重 倍率	配点
		評価視点		
実施体制・方針	業務実績	【同種及び類似業務実績】 過去の同種及び類似業務の実績は十分か。 環境省の補助事業である、地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業（第2号事業）の調査・検討業務の実績があるか。	1	30
	業務実施体制	【管理技術者の資格及び実績技術者の配置状況】 業務の適切かつ迅速な遂行のために、管理責任者及びスタッフが適正に配置されているか。また、本業務を遂行できるだけの経験と実績を有しているか。	1	
	業務実施方針	【業務実施における着眼点、実施方針、業務フロー】 基本計画を策定する趣旨を理解し、それに基づく、本業務に対する取組姿勢、業務実施における着眼点、業務の実施方針、業務フロー、工程が的確に示され、期待できるものか。	3	
	業務理解	【目的、条件、内容の理解度】 本業務の目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	1	
企画提案事項	太陽光発電設備等導入施設基礎調査	【調査項目及び基礎情報収集方法】 調査の項目及び基礎情報の収集方法について、充実かつ有効的なものとなっているか。	3	65
	太陽光発電設備等導入施設判断	【導入の可能性・優先施設抽出の判断基準】 施設リストから太陽光発電設備等導入の可能性の判断基準は適切か。 優先施設の抽出について、適切で有効的な抽出方法か。	2	
	太陽光発電設備等導入概略検討等	【概略検討、シミュレーション、導入スキーム及び採算性の評価方法】 設備概略検討の考え方、シミュレーション、導入スキーム及び事業採算性の評価方法等が具体的であり、妥当性が高い場合に優位に評価する。 太陽光発電設備等導入事業による経済性、公益性への効果が具体的に分析されているか。	3	
	太陽光発電設備等導入事業化への基礎資料	【事業化を行う上での基礎資料】 基本計画の作成は、どのような構成か。年次計画や防災施設であることはどのように考えているか。また、それは今後、太陽光発電設備等導入事業を行う上での基礎資料となることが期待できる内容か。	3	
	その他効果的な提案	【効果的と思われる独自提案】 業務の遂行に効果的と思われる、自社の強みを活かした独自提案が示されているか。	2	
見積	見積価格及び項目	【相対的評価】 見積額（税込）について相対的に評価する。 全企画提案者中最低見積額を満点とし、その割合で按分して評価 配点5点 × （最低見積額 ÷ 提案見積額） ※小数点以下は切り捨て	1	5
評価点の合計（100点）				

2. 評価方法

(1) 見積以外の各評価項目について、以下の5段階評価を行う。

5点：優れている

4点：やや優れている

3点：普通

2点：やや劣る

1点：劣る

(2) 評価点は、各項目の評価結果に対し、指定された加重倍率を乗じて得られた点数とする。